

二国間エネルギー・先端素材分野協力促進のためのカザフ企業連続プレゼンテーション
**第2回「エキバストゥズ炭田有効利用における日カザフ協力の可能性：
 一例としてのフミン肥料生産および発電所高効率化」**

2026年6月18日（木）

時間	プログラム
15:00-15:05	■ モデレータ開会挨拶 輪島 実樹 （一社）ROTOBO ロシアNIS経済研究所 副所長兼部長
15:05-15:15	■ カザフスタン側代表挨拶「産業・金融グループ『Zaman Group』と その子会社『Gumin Green Tech SPC』社によるプロジェクトの紹介、 また本日のプレゼンテーションの目的について」 ロマン・ビリュコフ Gumin Green Tech SPC社 共同創業者
15:15-15:35	■ 報告1「カザフスタンにおけるフミン肥料の生産拡大について」 ドミトリー・コルスン Gumin Green Tech SPC社 共同創業者
15:35-15:55	■ 報告2「エキバストゥズ産褐炭を燃料とするモジュール型発電設備による 火力発電所建設プロジェクト」 ドミトリー・コルスン Gumin Green Tech SPC社 共同創業者
15:55-16:15	■ 報告3「AIFCを通じた日本・カザフスタン金融パートナーシップ： 投資ファンド、資本市場およびグリーンファイナンス分野における協力」 ロマン・ビリュコフ Gumin Green Tech SPC社 共同創業者
16:15-16:30	■ 質疑応答／閉会

■□■ 参考情報 ■□■

◆Zaman Group

パブロダル州エキバストゥズに拠点を置く産業・金融グループ。5つの企業（工場）と株式会社「Zaman Bank」からなり、傘下の最初の企業は1997年に操業を開始した。エキバストゥズ近郊のマイクビン盆地サリコリ鉱床における褐炭露天掘り開発・生産に関する国家地下資源利用ライセンスを保有している。同鉱床の褐炭埋蔵量は5億tを超え、傘下の「サリコリ・トレーディング・ハウス」社は、国内火力発電所および中央アジア諸国へ褐炭を販売・輸出している。また、サリコリ鉱床にはグリーン製造技術を用いたフミン肥料の原料となる約700万tのレオナルダイトの商業生産可能な埋蔵量があると評価されている。

◆Gumin Green Tech SPC Ltd.

2025年9月に、Zaman Groupのフミン肥料輸出拡大事業の資金調達を目的としてAIFC（アスタナ国際金融センター）に登録された特別目的会社（SPC）。AIFCのアスタナ国際取引所（AIX）にグリーンボンドの上場を予定。